

2022 年度 情報処理学会 東海支部報告会

日時：2022 年 5 月 19 日(木) 15:00～15:50

会場：オンライン開催

報告事項

- 1 2021 年度事業報告
- 2 2021 年度決算報告
- 3 2022 年度運営委員会改選結果報告
- 4 2022 年度運営委員
- 5 2022 年度事業計画
- 6 2022 年度予算
- 7 その他

添付資料

- 資料① 2021 年度会議日程
- 資料② 2021 年度連合大会資料
- 資料③ 2021 年度主催講演会一覧
- 資料④ 2021 年度研究会等協賛・後援一覧
- 資料⑤ 2021 年度学生研究発表助成
- 資料⑥ 2021 年度学生論文奨励賞選定結果
- 資料⑦ 2021 年度ジュニアプログラミングコンテスト（報告案）

一般社団法人情報処理学会東海支部

【事務局】名古屋市中区大須 1-35-18 一光大須ビル 7 階

公益財団法人中部科学技術センター内

Tel: (052) 231-3564 E-mail: Shibu@ipsj-tokai.jp

<http://www.ipsj-tokai.jp/>

1. 2021年度事業報告

1.1 支部報告会(詳細は資料1参照)

計画:1回 実績:1回

1.2 運営委員会(詳細は資料1参照)

計画:3回 実績:3回

※当年度第3回と次年度第1回は共同開催

1.3 幹事会(詳細は資料1参照)

計画:5回 実績:5回

1.4 支部大会(電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会として主催)

計画:1回 実績:1回

※詳細は資料2参照

1.5 主催講演会

計画:6回 実績:6回

※詳細は資料3参照

1.6 研究会等 協賛・後援

計画:随時 実績:8回(協賛、後援)

※詳細は資料4参照

(学生向け事業)

1.7 学生研究発表会助成

計画:2件 実績:3件

※詳細は資料5参照

1.8 学生論文奨励賞

計画:1回 実績:1回, 表彰者 4名

※詳細は資料6参照

(若年層向け事業)

1.9 おもしろ科学教室

計画:1回 実績:0回

※令和4年も新型コロナウイルスの感染拡大状況を鑑み、中止

ジュニアプログラミングコンテスト(AiAと協賛)

計画:1回 実績:1回

※詳細は資料7参照

1.10 ジュニア会員制度

小中高校生、高専生、大学学部1～3年生 対象、会費無料

URL <https://www.ipsj.or.jp/member/junior.html>

・会員数

2022年3月31日時点

名誉会員 3名

正会員 1,062名

学生会員 268名

ジュニア会員 193名

計 1,526名

2021年3月31日時点

名誉会員 3名

正会員 1,100名

学生会員 255名

ジュニア会員 178名

計 1,536名

賛助会員 17社(19口)

賛助会員 21社(23口)

2. 2021年度収支報告

1. 収入の部

(単位: 円)

収入科目	2021年度	
	予算額	実績額
(1) 交付金	2,782,000	2,912,000
本部交付金	2,102,000	2,372,000
賛助金還元分	480,000	340,000
本部助成金	200,000	200,000
(2) 連合大会収入	878,000	724,347
(3) 助成金	60,000	40,000
(4) 雑収入	0	1
年度収入計(A)	3,720,000	3,676,348

2. 支出の部

(単位: 円)

支出科目	2021年度	
	予算額	実績額
(1) 事業費	1,677,000	1,167,395
支部大会(連合大会)費	1,009,000	704,757
講演会・研究会費	281,000	100,233
支部助成金費	100,000	150,000
支部表彰費	95,000	94,060
おもしろ科学教室	57,000	0
ジュニアプログラム企画	100,000	78,745
かがくであそぼ広告掲載費	35,000	39,600
(2) 管理費	1,935,000	1,850,033
年次報告会費	0	0
会議費	42,000	1,075
事務委託費	1,835,000	1,834,248
通信費	0	0
消耗品費	4,000	0
雑費	54,000	14,710
年度支出計(B)	3,612,000	3,017,428

3. 収支

(単位: 円)

支出科目	2021年度	
	予算額	実績額
単年度収支(A-B)	108,000	658,920
前年度累積収支(繰越金)	3,302,104	3,302,104
累積収支(翌年度への繰越金)	3,410,104	3,961,024

3. 2022年度支部運営委員改選結果報告

選挙期間:2022年 2月1日～2022年 2月23日

A:投票用紙発送数 1,021件(1月現在会費納入済の正会員および名誉会員)

B:投票数 237票

C:投票率〔B/A〕 23.2%

D:開票結果

役 職	候補者氏名	得票数
支 部 長	石橋 豊	217
副支部長	白井 智明	217
幹 事	土倉 章嗣	211
〃	松原 豊	212
〃	鈴木 常彦	205

E:候補者以外の選定 なし

退任者

支部長 松田 信之(中電シーティーアイ)

副支部長 石橋 豊(名古屋工業大学)

幹 事 笹野 遼平(名古屋大学)

幹 事 稲森 豊(豊田中央研究所)

幹 事 梶 克彦(愛知工業大学)

留任者

幹 事 大塚孝信(名古屋工業大学)

幹 事 金澤 靖(豊橋科学技術大学)

幹 事 筒井一雅(中部電力)

以上

4. 2022年度東海支部運営委員

*新任、**再任、無印2年目

支部長	*	石橋 豊	名古屋工業大学
副支部長	*	白井 智明	デンソー
幹事		大塚 孝信	名古屋工業大学
幹事		金澤 靖	豊橋技術科学大学
幹事		筒井 一雅	中部電力
幹事	*	松原 豊	名古屋大学
幹事	*	土倉 章嗣	デンソー
幹事	*	鈴木 常彦	中京大学
委員	*	伊藤 秀昭	中京大学
委員		内藤 克浩	愛知工業大学
委員	*	江川 典弘	アビームシステムズ
委員	*	小川 聡	メイテツコム
委員	*	加藤 昇平	名古屋工業大学
委員		粕谷 英人	愛知県立大学
委員	*	神原 健	中部電力パワーグリッド
委員		木村 秀明	中部大学
委員		斉藤 直希	名古屋市工業研究所
委員	**	佐藤 真平	信州大学
委員		鈴木 幸太郎	豊橋技術科学大学
委員	**	鈴木 優	岐阜大学
委員	**	玉野井 太	デンソー
委員	*	新実 誠	アイシン
委員	*	橋本 誠一	ヤマハ
委員	*	平野 学	豊田工業高等専門学校
委員		松原 茂樹	名古屋大学
委員		増澤 智昭	静岡大学
委員	*	森本 尚之	三重大学
委員		米澤 弘毅	名城大学
委員		横山 哲郎	南山大学
委員	*	稲勝 啓宰	トヨタシステムズ

5. 2022年度事業計画

新型コロナウイルスの問題がある場合、会議はメール審議または Web 会議で実施する。

5.1 支部報告会

計画：1回

5.2 運営委員会

計画：3回

※当年度第3回と次年度第1回は共同開催。

5.3 幹事会

計画：5回

5.4 支部大会(電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会として主催)

計画：1回

5.5 主催講演会

計画：6回

※オンライン開催の場合あり。

5.6 研究会等協賛・後援

計画：随時

※主催計画はなく、随時協賛・後援等を行う。

(学生向け事業)

5.7 学生研究発表会助成

計画：2件

5.8 学生論文奨励賞

計画：1回

(若年層向け事業)

5.9 おもしろ科学教室

計画：1回

ジュニアプログラミングコンテスト

計画：1回

5.10 ジュニア会員制度

「ジュニア会員制度」を支部事業の機会あるごとに周知する。

6. 2022年度予算(案)

1. 収入の部

(単位:円)

収入科目	2021年度		2022年度
	予算額	実績額	予算額
(1) 交付金	2,782,000	2,912,000	2,736,000
本部交付金	2,102,000	2,372,000	2,176,000
賛助金還元分	480,000	340,000	360,000
助成金	200,000	200,000	200,000
(2) 連合大会収入	878,000	724,347	878,000
(3) 助成金	60,000	40,000	60,000
(4) 雑収入	0	1	0
(A) 年度収入計	3,720,000	3,676,348	3,674,000

2. 支出の部

(単位:円)

支出科目	2021年度		2022年度
	予算額	実績額	予算額
(1) 事業費	1,677,000	1,167,395	1,786,000
支部大会(連合大会)費	1,009,000	704,757	1,016,000
講演会・研究会費(*2)	281,000	100,233	281,000
支部助成金費	100,000	150,000	100,000
支部表彰費	95,000	94,060	97,000
おもしろ科学教室	57,000	0	57,000
ジュニアプログラム企画	100,000	78,745	200,000
かがくであそぼ広告掲載費	35,000	39,600	35,000
(2) 管理費	1,935,000	1,850,033	2,176,000
年次報告会費	0	0	225,000
会議費	42,000	1,075	58,000
事務委託費	1,835,000	1,834,248	1,835,000
通信費	0	0	0
消耗品費	4,000	0	4,000
雑費	54,000	14,710	54,000
(B) 年度支出計	3,612,000	3,017,428	3,962,000

3. 収支

(単位:円)

支出科目	2021年度		2022年度
	予算額	実績額	予算額
単年度収支(A-B)	108,000	658,920	▲ 288,000
前年度累積収支(繰越金)	3,302,104	3,302,104	3,961,024
累積収支(翌年度への繰越金)	3,410,104	3,961,024	3,673,024

※ただし、新型コロナウイルスへの対応のため状況に合わせ臨機応変に計画を見直ししながら進める。

2021年度支部報告会・運営委員会・幹事会日程

資料 1

会議名		開催日		時刻	場所	参加人数	参加者
支部報告会 (支部報告20分) (本部報告30分)		2021/5/19	(水)	15:00～15:50	zoom開催	39名	旧年度支部役員、当年度支部役員、 旧年度運営委員、当年度運営委員、事務局、一般会員
運営委員会	旧年度第3回 当年度第1回	2021/5/19	(水)	14:00～14:45	zoom開催	29名	旧年度支部役員、当年度支部役員、 旧年度運営委員、当年度運営委員、事務局
	当年度第2回	2021/11/30	(火)	14:00～15:00	zoom開催	21名	当年度支部役員、当年度運営委員、事務局
	当年度第3回 翌年度第1回	2022/5/19	(木)	14:00～14:45	zoom開催		当年度支部役員、翌年度支部役員、 当年度運営委員、翌年度運営委員、事務局
幹事会	第1回	2021/4/16	(金)	17:00～19:00	名大IB館南棟2階295演習室	14名	旧年度支部役員、当年度支部役員、事務局
	第2回	2021/6/11	(金)	17:00～18:30	zoom開催	10名	当年度支部役員、事務局
	第3回	2021/10/15	(金)	17:00～17:45	zoom開催	10名	当年度支部役員、事務局
	第4回	2021/11/12	(金)	17:00～19:00	zoom開催	10名	当年度支部役員、事務局
	第5回	2022/1/7	(金)	17:00～	zoom開催	10名	当年度支部役員、事務局
学生論文 奨励賞 選定委員会	2020年度	2021/4/8	(木)	17:30～18:30	zoom開催	11名	(前年度) 1 委員長 + 9 委員 + 事務局
	2021年度	2022/4/7	(木)	17:30～18:30	zoom開催	9名	(当年度) 1 委員長 + 9 委員 + 事務局

2021年度支部大会(電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会)概要

1 大会の概要

- (1) 期日：2021年9月7日（火）～8日（水）
- (2) 会場：愛知工業大学（オンライン開催）
- (3) 主担当学会：電子情報通信学会東海支部
- (4) 主催：電気学会東海支部、電子情報通信学会東海支部、情報処理学会東海支部、
照明学会東海支部、映像情報メディア学会東海支部、日本音響学会東海支部、
IEEE名古屋支部

共催：電気設備学会中部支部、愛知工業大学

(5) 催事内容

- ・特別講演：1件
演 題：「SDGs 時代のフードサプライチェーン ー質的調整による食品ロス対策ー」
講 師：愛知工業大学・一般社団法人サステナブルフードチェーン協議会代表理事
小林富雄 氏
- ・企画セッション：学会横断型の企画セッションを含む12件を開催
 - 情報 OS01「ウィズコロナ・ポストコロナ時代を支える IoT 技術」
 - 電子・情報 OS02「多様なライフスタイルを実現する移動・情報技術の共進化」
 - 電子 OS03「波動工学の理論と応用」
 - 電子・映像 OS04「医用画像工学の現状と未来」
 - 情報 OS05「共創でつくるAI、IoTシステム基盤技術と社会応用」
 - 音響 OS06「音メディア情報処理と共創型機能拡張への展開」
 - 電気 OS07「持続可能な社会創成のためのパワーエレクトロニクス技術」
 - 電気 OS08「地域マイクログリッドの最適計画」
 - 電気 OS09「電力系統と再生可能エネルギーの調和的融合」
 - 電気 OS10「電気自動車の充電行動の実態と電力需給調整力としての期待」
 - 映像 OS11「地上波放送の高度化技術の最新動向と東海地域の取り組み」
- ・一般講演 357件（うち企画セッション51件）
（令和2年度346件，令和元年度460件，平成30年度437件，平成29年度448件，平成28年度490件）
- ・企業展示 中止
（令和2年度中止，令和元年度5社，平成30年展示無し，平成29年度3社，平成28年度5社）
- ・広告・援助企業数 18社
（令和2年度22社，令和元年度35社，平成30年度22社，平成29年度38社，平成28年度34社）
- ・特別講演参加者数 96名
（令和2年度中止，令和元年度83名，平成30年度72名，平成29年度50名，平成28年度76名）
- ・懇親会参加者数 中止
（令和2年度中止，令和元年度55名，平成30年度50名，平成29年75名度，平成28年度81名）
- ・大会参加者数 643名
（令和2年度584名，令和元年度889名，平成30年度512名，平成29年度800名，平成28年度945名）
- (6) 奨励賞
 - 審査希望申請者数：計218名
（令和2年度231名，令和元年度261名，平成30年度309名，平成29年度321名，平成28年度327名）
 - 奨励賞選考数：計22件 ※奨励賞、電気学会B賞、IEEE学生奨励賞の合計
（令和2年度23件，令和元年度26件，平成30年度31名，平成29年度32名，平成28年度33名）
 - 情報処理学会所属受賞者：2名（10月中旬選定）（令和2年度6名）

2 情報処理学会東海支部所属の委員

(1) 大会委員会

委員：松田信之（中電CTI）

(2) 実行委員会

委員：笹野遼平(名大)

(3) 現地委員会(愛工大)

副委員長：伊藤 雅

幹事：梶 克彦

(4) プログラム編集委員会

委員：梶 克彦(愛工大)・笹野遼平(名大)・大塚孝信(名工大)・山口大介（名工大）

(5) オンライン開催委員会

委員：田口 亮（名工大）

3 委員会

(1) 大会委員会

第1回 2021年 4月2日(金) zoom 開催

議題：開催日程・実施概要他

第2回 2021年7月29日(金) zoom 開催

議題：進捗状況、システムの改修に係る予算の変更等

第3回 2021年 8月3日(火)～8月6日（金） メール審議

議題：プログラムの決定

第4回 2022年 1月25日（火）於 ルブラ王山（予定）

議題：事業決算報告・奨励賞贈呈、次回への申し送りなど

(2) 実行委員会

第1回 第1回大会委員会と同時開催

第2回 第2回大会委員会と同時開催

第3回 2021年 9月13日（月）zoom 開催

議題：大会運営、今年度大会の報告・反省・申し送り事項

第4回 第4回大会委員会と同時開催

(3) オンライン開催委員会

2021年 6月17日（木）zoom 開催

(4) プログラム編集委員会

2021年 7月16日（金）名古屋大学 IB南棟4F 輪講室

4 次年度以降の予定

2022年度（令和4年度）

会場校：中部大学

日程：2022年度8月29日(月)、30日(火)

主担当学会：電気学会東海支部

2023年度（令和5年度）

会場校：豊橋技術科学大学

日程：未定

主担当学会：情報処理学会東海支部

以上

情報処理学会東海支部 主催講演会一覧

年度 回数	開催日 担当 会場 参加者数	テーマ（演題） 講師 所属・役職
2021年度 1 累計50名	2021/5/19 (間瀬)・松田	「家族の幸せを生み出すあたらしい社会インフラを実現するテクノロジー」
	オンライン(ZOOM)	土岐 泰之氏
	50名	ユニファ株式会社代表取締役CEO
2 累計83名	2021/9/7	東海支部連合大会企画セッションで開催
	大塚	連合大会企画セッション「共創でつくるAI, IoTシステム基盤技術と社会応用」
	オンライン(ZOOM)	特別講演 スマートホスピタルにおける産学官共創ニーズドリブン型開発 大山慎太郎先生 (名古屋大学附属病院 メディカルITセンター)
3 累計115名	2021/9/8	東海支部連合大会企画セッションで開催
	梶	連合大会企画セッション「ウィズコロナ・ポストコロナ時代を支えるIoT技術」
	オンライン(ZOOM)	特別講演 豊橋市におけるスマートシティ化の取り組みとその裏話 大村廉先生 (豊橋科学技術大学)
4 累計153名	2021/9/28	「位置情報軌跡データの情報処理」
	稲森	
	オンライン(ZOOM)	小出 智士氏 株式会社豊田中央研究所 数理工学研究領域
5 累計180名	2021/11/30	第2回運営委員会と同日開催
	筒井	「何が量子情報処理に特有なのか（量子暗号、高密度 符号化）」
	オンライン(ZOOM)	松本 隆太郎氏 東京工業大学 工学院 情報通信系
6 累計213名	2022/1/17	「自動運転バスの開発と街づくり」
	金澤	
	オンライン(ZOOM)	太田直哉 群馬大学 (次世代モビリティ社会実装研究センター センター長)

情報処理学会東海支部 研究会等協賛・後援一覧

年度 回数	開催日 分類	行事名 テーマ（演題） 主催者
2021年度	2021年12月3日	ソフトウェアテストシンポジウム2021東海（JaSST' 21 Tokai）
1	協賛	JaSST' 21 Tokai実行委員会
2	2021年11月6日	第2回東海ユビキタスコンピューティング研究室合同研究発表会
2	協賛	愛知工業大学情報科学部情報科学科 梶研、一般社団法人電子情報通信学会東海支部
3	2021年11月27日	第19回情報学ワークショップ (WiNF2021)
3	協賛	第19回情報学ワークショップ実行委員会
4	2021年11月17日	PM中部支部シンポジウム
4	協賛	一般社団法人プロジェクトマネジメント学会
5	2021年12月2日 2021年12月3日	2021年度社会情報・知能情報研究会
5	協賛	京都大学 伊藤孝行研究室 名古屋工業大学 加藤研究室、白松研究室、大塚研究室、松井研究室
6	2022年3月3日	一般社団法人 情報サービス産業協会 中部地区会
6	後援	一般社団法人 情報サービス産業協会 中部地区会
7	2022年2月25日	研究 シーズ提案 セミナ ー
7	後援	名古屋大学協力会
8	2022年1月26日	電子情報通信学会東海支部 第2回一般講演会
8	協賛	電子情報通信学会東海支部

2021年度学生研究発表会助成

助成募集概要

助成対象となる発表会：2021年3月1日～2022年2月28日の間に開催される研究発表会
複数大学の学生が発表すること。

発表する東海支部学生会員が10名以上。

申請期間：2021年3月1日～2022年2月28日

助成件数・予算額：2件程度（1件あたり5万円以内）

助成金額ガイドライン：参加学生会員1名3千円（申請1件につき上限5万円）。

応募多数の場合は、幹事会での審査により決定。

助成実施1

発表会名： 第2回東海ユビキタスコンピューティング研究室合同研究発表会

発表会実施日： 2021年11月6日（土）

申請日： 2021年10月12日

申請者(所属)： 梶 克彦（愛知工業大学）

助成の通知（事務局から送信）：10月15日

報告書（受領日）： 11月23日

発表学生会員数： 30名

助成額：50,000円

助成実施2

発表会名： 第19回情報学ワークショップ(WiNF2021)

発表会実施日： 2021年11月27日（土）

申請日： 2021年10月21日

申請者(所属)： 北岡 教英（豊橋技術科学大学）

助成の通知（事務局から送信）：10月21日

報告書（受領日）： 12月21日

発表学生会員数： 20名

助成額：50,000円

助成実施3

発表会名： 2021年度社会情報・知能情報研究会

発表会実施日： 2021年12月2日～3日

申請日： 2021年11月12日

申請者(所属)： 佐久間 拓人（名古屋工業大学）

助成の通知（事務局から送信）：11月24日

報告書（受領日）： 12月13日

発表学生会員数： 24名

助成額：50,000円

以上

2021年度 学生論文奨励賞選定結果

情報処理学会東海支部に所属する学生会員（卒業後1年未満の会員も含む）で、情報処理に関する学問や技術の分野において優秀な成果をあげ、その将来を嘱望される方に学生論文奨励賞を贈呈します。

選定対象：学生論文奨励賞を申請するには、以下の条件が必要です。

- ・学生会員（卒業後1年未満の会員も含む）であること。
- ・2021年度中に情報処理学会の論文誌、情報処理学会が主催または共催する国際会議・全国大会・研究会、シンポジウムのいずれかにおいて、自らの研究成果を第一著者として発表した方であること。応募論文は、情報処理学会の論文誌、情報処理学会が主催または共催する国際会議、全国大会・研究会、シンポジウムに限る。
- ・申請時に満30才以下であること。論文誌については、採録通知があれば対象。

申請期間：2022年1月14日(金)～3月15日(火)

審査期間：2022年3月下旬～2022年4月初旬

選定委員会 日時：2022年4月7日(木) 17:30 ～

場所：ZOOM開催

選定委員：(敬称略)

委員長：松田支部長（名大）

委員：①石橋副支部長、②稲森 豊（豊田中研）、③大塚 孝信（名工大）、
④梶 克彦（愛工大）、⑤金澤 靖（豊橋技科大）、⑥笹野 遼平（名大）、
⑦筒井 一雅（中電）、⑧松原 豊(名大)、⑨鈴木 常彦（中京大学）

応募件数：4件

受賞者：4名

表彰式：2022年5月19日 18時から ZOOM開催

受賞者：

氏名	(申請時所属)	『論文テーマ』
近本祐介	静岡大学	浮流無線観測機を用いた省労力下水管検査システムのための映像閲覧システムの構築
池田崇志	名古屋大学	再帰的ブロック構造を持つ並列プログラムに対する可逆実行環境
岡本直樹	中部大学	詳細画像識別における知識転移グラフによるアンサンブル学習
竹本修	名城大学	Midori 128 に対する電力解析攻撃手法と低エネルギーなセキュア実装

以上

2021年度ジュニアプログラミングコンテスト（報告案）

「MirAI TokAI ジュニアプログラミングコンテスト ～ 東海を元気にするAIプログラムを作ろう！～」

主催：一般社団法人 情報処理学会東海支部

共催：愛知県情報サービス産業協会（AiA）

【概要】

小中学生を対象にした親子等で参加できるジュニアプログラミングコンテストです！
Scratch を使って、東海地区を元気にするプログラム、東海地区がもっと有名になるプログラム、東海地区の未来を予想するプログラムを作ってみませんか？
Scratch は MIT メディア・ラボのライフロング・キンダーガーデン・グループによって開発されたプログラミング言語です。詳しくは <http://scratch.mit.edu> をご参照ください。

【応募資格】

東海地区の小中学生を中心とした 4 名以内のグループ

※高校生以上の大人は 1 名です。

※グループ内に 1 名の会員（ジュニア会員以上、申請中も可）を含めてください。

【応募内容】

Scratch を使った未発表のプログラム

【応募テーマ】

東海地区に関係すれば何でも！

「東海地区を元気にする」プログラム、「東海地区をもっと有名にする」プログラム、
「東海地区の未来を予想する」プログラム、など

【応募開始】2021 年 11 月 1 日（月）

【応募締切】2022 年 1 月 10 日（月）

【結果発表】2022 年 2 月

【参加費】無料（※ただし応募にかかる費用は自己負担）

【応募件数】 11 チーム（16 名）

【表彰・賞品】 総額 10 万円以上
最優秀賞 1 チーム
優秀賞 1 チーム
アイデア賞 1 チーム
努力賞 5 チーム（各学年 1 チーム）
参加賞 3 チーム

【実行委員】

委員長：金澤靖

副委員長：松田信之

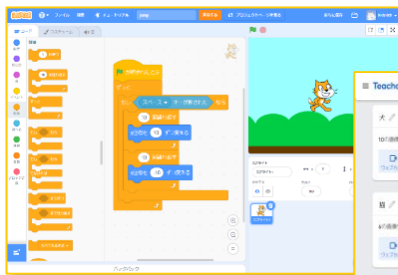
委員：石橋豊，稲森豊，梶克彦，筒井一雅，AiA 会員（牛島健博，北村沙枝子）

オブザーバ：菊地寛

事務局：宮島和恵

支部長補佐：河村信彦

以上



※1 ScratchはMITメディア・ラボのライフロン・キンダーガートン・グループによって開発されたプログラミング言語です
※2 Teachable MachineはGoogleが提供している無料のwebサービスです



AIプログラミングには、
スクラッチ（Scratch※¹）+ AIツール（ティーチャブルマシン※²）を使います

夏休みの自由研究に AIプログラミングにチャレンジ！

MirAI TokAI 2022

ジュニアプログラミングコンテスト

表彰・副賞 最優秀賞／優秀賞／アイデア賞／努力賞など
(クリスタル盾、図書券など総額10万円以上)

参加費 無料 ただし、応募にかかる費用は自己負担

実施期間 2022年7月1日(金)～8月31日(水)

応募期間 2022年9月1日(木)～9月30日(金)

結果発表 2022年11月予定

詳細はこちら！

MirAI TokAI 2022ウェブサイト

<https://www.ipsj-tokai.jp/contest/contest.html>

右下のQRコードからでもアクセス可能

- ・夏休み体験教室（企画中）
 - ・自由研究の「まとめ方」を解説（企画中）
 - ・Scratchやティーチャブルマシンの解説動画
 - ・2021年度の入賞作品紹介や作品の応募要領など
- いろいろな情報が載っています！



問合せ先 情報処理学会 東海支部 (shibu@ipsj-tokai.jp)